

栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。
 病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病(一部の疾患を除く)および5類定点把握疾病(性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く)です。5類定点把握疾患は、指定された県内20ヵ所の病原体定点医療機関(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)で診断された患者の検体を対象としています。

平成28年 8月分

(1) 病原体検出状況(保健環境センター提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	幼児	手足口病	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群6型
2	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
3	小学生	伝染性紅斑	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
4	幼児	伝染性紅斑	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
5	幼児	手足口病	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトパレコウイルス3型
6	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
7	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
8	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
9	小学生	伝染性紅斑	鼻汁	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
10	幼児	手足口病	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
11	幼児	手足口病	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
12	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
13	幼児	ヘルパンギーナ 伝染性紅斑	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
14	幼児	ヘルパンギーナ 伝染性紅斑	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
15	小学生	流行性耳下腺炎	だ液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ムンプスウイルス遺伝子型G
16	中学生	ノロウイルス性胃腸炎	便	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群6型
17	幼児	無菌性髄膜炎	髄液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ムンプスウイルス遺伝子型B
18	幼児	急性気管支炎	鼻汁	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトライノウイルス遺伝子群A
19	幼児	急性肺炎	鼻汁	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ヒトライノウイルス遺伝子群A
20	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群4型
21	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群4型

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
22	乳児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析) ウイルス分離	アデノウイルス2型
23	幼児	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析) ウイルス分離	コクサッキーウイルスA群4型
24	小学生	ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群10型
25	1Y1M	手足口病	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	コクサッキーウイルスA群6型
26	70代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
27	80代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
28	80代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
29	50代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
30	幼児	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O26 VT1(+)
31	80代	劇症型溶連菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)	溶血性レンサ球菌B群 型別不能
32	80代	劇症型溶連菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)	溶血性レンサ球菌G群
33	80代	劇症型溶連菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)	溶血性レンサ球菌G群
34	80代	劇症型溶連菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)	溶血性レンサ球菌G群
35	20代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O157 VT2(+)
36	幼児	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O157 VT2(+)
37	幼児	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O26 VT1(+)
38	20代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O103 VT1(+)
39	幼児	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 抗原検出(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP)	EHEC O26 VT1(+)
40	50代	細菌性赤痢	菌株	分離培養(人工培地)	<i>Shigella sonnei</i> 相

(2) 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所 提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	70代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人口培地)、 遺伝子検出(LAMP法)、 毒素酸性試験(デュオパス)	EHEC O157 VT1(+), VT2(+)
2	30代	細菌性赤痢	菌株	分離培地(人工培地)	<i>Shigella sonnei</i> , 相